

TRADE MARK

\*\*2016年7月改訂(第4版)  
\*2008年7月改訂

外用殺菌消毒剤

日本薬局方

# 無水エタノール

「タイセイ」

Dehydrated Ethanol  
(無水アルコール)

500mL

貯法：遮光した気密容器で、  
火気を避けて保存する。\*製造販売元  
大成薬品工業株式会社  
福岡県筑後市大字熊野字屋敷998-1

日本標準規格分類番号	872615
承認番号	16000AMZ06568
薬価収載	1985年12月
販売開始	1985年12月
再評価結果	1982年8月

**【禁忌】** (次の部位には使用しないこと)  
損傷皮膚及び粘膜 [刺激作用を有するので]**【組成】**  
エタノール99.5vol%以上を含む。**【性状】**  
無色澄明の液で、特異なおい及びやくような味があり、易燃性、揮発性である。**【効能・効果】**  
手指・皮膚の消毒、手術部位(手術野)の皮膚の消毒、医療機器の消毒**【用法・用量】**  
本品を精製水でうすめて、エタノールとして76.9~81.4vol%の液とし、これを消毒部位に塗布する。**【使用上の注意】****\*\* 1. 重要な基本的注意**

- (1)眼に入らないように注意すること。入った場合には直ちに水でよく洗い流すこと。
- (2)広範囲又は長期間使用する場合には、蒸気の吸入に注意すること。

**2. 副作用**本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。  
(その他の副作用)

	頻度不明
過敏症 <sup>(*)</sup>	発疹等
皮膚 <sup>(*)</sup>	刺激症状

注)このような症状があらわれた場合には使用を中止すること。

## 無水エタノール「タイセイ」

**\*\* 3. 適用上の注意**

- (1)投与経路  
外用にのみ使用すること。
- (2)使用時  
1)同一部位に反復使用した場合には、脱脂等による皮膚荒れを起こすことがあるので注意すること。  
2)本剤は血清、膿汁等のたん白質を凝固させ、内部にまで浸透しないことがあるので、これらが付着している医療機器等に用いる場合には、十分に洗い落としてから使用すること。  
3)金属器具を長時間浸漬する必要がある場合には、腐蝕を防止するために0.2~1.0%の亜硝酸ナトリウムを添加すること。  
4)合成ゴム製品、合成樹脂製品、光学器具、鏡器具、塗装カテーテル等には、変質するものがあるので、このような器具は長時間浸漬しないこと。  
5)引火性、爆発性があるため、火気(電気メス使用等も含む)には十分注意すること。また電気メスによる爆発事故が報告されているので、電気メス等を使用する場合には本剤を乾燥させ、アルコール蒸気の拡散を確認してから使用すること。

**4. その他の注意**

承認外の経皮的エタノール注入療法(PFIT)使用例で、注入時の疼痛、酷酲感、発熱、本剤の局所外流出による重篤な胆道・腹腔内等での出血・肝梗塞、肝不全等が報告されている。

**【薬効薬理】**

本剤は、使用濃度において、栄養型細菌(グラム陽性菌、グラム陰性菌)、酵母菌、ウイルス等には有効であるが芽胞菌(炭疽菌、破傷風菌等)及び一部のウイルスに対する効果は期待できない。

第4類アルコール類 水溶性 危険等級Ⅱ [火気厳禁]

使用期限

製造番号

〈卸包装単位用コード〉



(01)04987297214173

〈販売包装単位用コード〉



(01)14987297204171

キャップ：PP  
本体：ガラス

L160710 8032